

令和5年度上半期 財政の状況

5 年度上半期(令和5 年4 月1 日～9 月30 日)の歳入・歳出予算の執行状況などをお知らせします。
市の会計は、一般会計、特別会計、企業会計に分かれています。数値はすべて5 年9 月30 日現在のものです。

一般会計

一般会計は、市税を主な財源とし、福祉、教育、小・中学校や公共施設の維持・管理、道路整備、ごみ処理など、行政を運営する経費の大部分を賄う会計です。

5 年度の予算現額(年度当初の予算額に補正予算額などを加減したもの)は536 億3 0 1 3 万円です。執行状況は図1 のとおり、歳入では収入率が45・7 %、歳出では執行率が33・1 %です。

● 積立基金(貯金)・市有財産

積立基金(貯金)は表1、市債(借金)は表2、市有財産は図2 のとおりです。

● 市税負担、市民サービスなど
市民の皆さんが納めた市民税や固定資産税などの市税負担額、市民サービス費用(※)、貯金、借金の1 人当たり・1 世帯当たりの金額は、図3 のとおりです。

※市が行うサービスにかかる費用のことで、市税や国・都からの支出金などが財源

表1 積立基金(貯金)

	現在高
一般会計	財政調整基金 78億5548万円
	特定目的基金 90億6515万円
特別会計	12億4582万円
合計	181億6645万円

※財政調整基金＝財源の不足に備えるための基金(家計でいう貯金など)
※特定目的基金＝公共施設整備など特定の目的のための基金(家計でいう住宅購入資金積立など)

表2 市債(借金)

	現在高 (元金の残高)
一般会計	建設事業債 68億884万円
	災害復旧債 4320万円
	特例地方債 88億3123万円
合計	156億8327万円

※建設事業債＝学校、道路、公園などの公共施設の整備・改修のための借入金
※災害復旧債＝自然災害で被災した公共施設の復旧のための借入金
※特例地方債＝財源の不足を補うための借入金

図1 5 年度一般会計 予算の執行状況

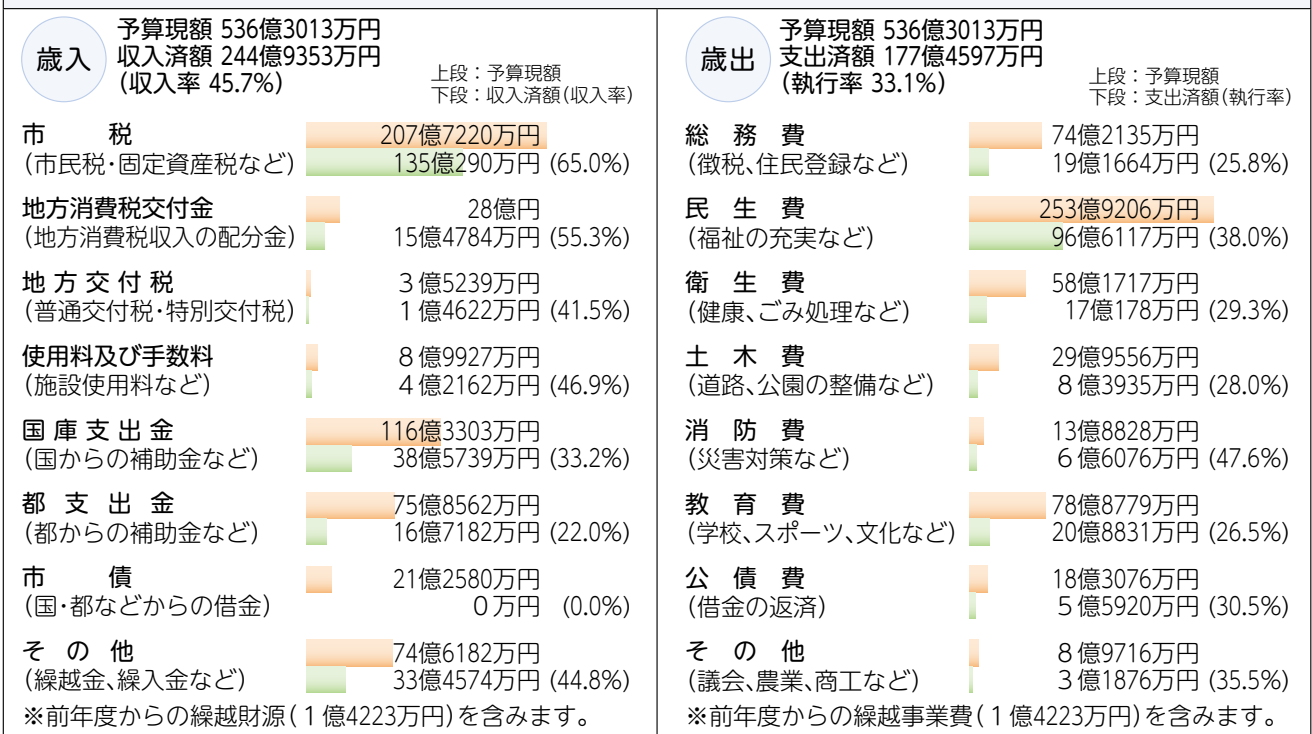
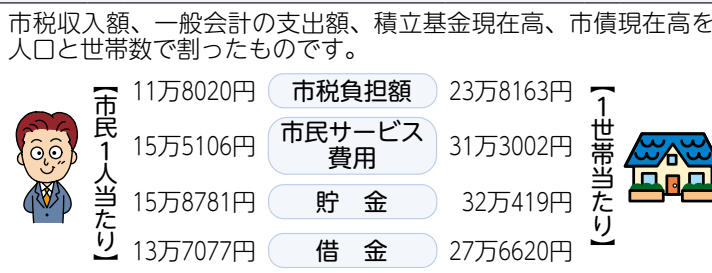


図2 市有財産



図3 市民1 人当たり・1 世帯当たりの市税負担額、市民サービス費用、貯金、借金



※5 年9 月30 日現在の人口は11万4412人、世帯数は5 万6696世帯です。

特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に、その運営や経理を明確にするため、一般会計から分離して収支を管理している会計です。各会計の予算現額と歳入・歳出予算の執行状況は、表3 のとおりです。

企業会計

水道事業・下水道事業は、複式簿記による公営企業会計で収支

を管理しています。

複式簿記とは、ひとつの取引引きを原因と結果の二面から記録する会計方法です。

経営状況は、表4 ～6 のとおりです。水道事業は新たな借入金はなく、下水道事業は、1 億3 3 0 0 万円を借り入れ、償還金2 億587 万円を支払いました。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇
以上が5 年度上半期の財政の状況です。原油価格・物価高騰への対策として、水道料金・下水道

表3 5 年度特別会計 予算の執行状況

会 計 名	予算現額	収入済額 (収入率)	支出済額 (執行率)
国民健康保険	127億1083万円	41億9346万円 (33.0%)	41億4429万円 (32.6%)
介護保険	107億1390万円	41億5637万円 (38.8%)	39億9926万円 (37.3%)
後期高齢者療 医	30億1956万円	11億6541万円 (38.6%)	9 億5816万円 (31.7%)
中神土地地区 画整理事業	5 億2300万円	2 億3739万円 (45.4%)	7248万円 (13.9%)
中神駅北側 地域整備事業	9 億4200万円	5276万円 (5.6%)	2304万円 (2.4%)
合 計	279億929万円	98億539万円 (35.1%)	91億9723万円 (33.0%)

※中神土地地区画整理事業は前年度からの繰越財源・繰越事業費(各1 億7140万円)を含みます。

表4 水道事業・下水道事業の利用人口と有収水量

	5 年度	4 年度	前年度比
水道事業			
給水人口	11万4411人	11万4227人	184人(0.2%増)
給水世帯	5 万6695世帯	5 万6215世帯	480世帯(0.9%増)
有収水量	617万5077㎡	602万3810㎡	15万1267㎡ (2.5%増)
下水道事業			
接続人口	11万3736人	11万3542人	194人(0.2%増)
接続世帯	5 万6364世帯	5 万5879世帯	485世帯(0.9%増)
有収水量	546万1778㎡	549万4077㎡	△ 3 万2299㎡ (0.6%減)

※有収水量とは、料金徴収の対象となる水量のことです。

表5 企業債(借入金)の現在高

	5 年9 月末	4 年9 月末	前年度比
下水道事業			
現在高(元金)	31億6188万円	36億5809万円	△ 4 億9621万円 (13.6%減)
接続人口1 人当たり	2 万7800円	3 万2218円	△ 4418円 (13.7%減)

※企業債とは、施設の建設や改良のために借り入れるお金のことです。

※水道事業は3 年度末をもって完済しました。

表6 経理の状況(消費税抜き)

	収益的収支		資本的収支	
	収 入	支 出	収 入	支 出
水道事業	*営業収益 9 億3128万円 水道料金による給水の収益など *営業外収益 2 億310万円 預金利息、下水道使用料受託徴収収益など 合計 11億3438万円	*営業費用 2 億9439万円 原水及び浄水費、配水及び給水費、設備修繕費、減価償却費など *営業外費用 29万円 雨水貯留槽設置助成金など 合計 2 億9468万円		*建設改良費 9832万円 水道を安定して使用するための工事(長寿命化、耐震化)などの費用  合計 9832万円
下水道事業	*営業収益 7 億5584万円 下水道使用料、雨水処理負担金など *営業外収益 713万円 預金利息、一般会計補助金など 合計 7 億6297万円	*営業費用 2 億5262万円 下水道管などの維持費、汚水処理負担金など *営業外費用 1373万円 企業債の借り入れ利息など 合計 2 億6635万円	*企業債 1 億3300万円 *他会計補助金 6600万円 一般会計補助金 *負担金等 42万円 受益者負担金 合計 1 億9942万円	*建設改良費 2 億4804万円 下水道を安定して使用するための工事(雨水管整備、汚水ます設置)などの費用 *企業債償還金 2 億587万円 企業債の元金 *投資その他資産 3 万円 基金積立金 合計 4 億5394万円

※収益的収支とは、水道料金・下水道使用料による収入や、水道・下水道の安全な利用に必要な経費のことです。

※資本的収支とは、施設の改良・設置のために必要な経費のことです。

※水道事業の資本的収支は前年度からの繰越事業費(5993万円)を含みます。

※下水道事業の資本的収支は前年度からの繰越財源(1 億3300万円)・繰越事業費(2 億1370万円)を含みます。